



国民春闘共闘

2024年度 第13号
2024年3月26日

国民春闘共闘委員会
〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

24国民春闘 3・14全国統一行動②



郵政ユニオン 全国の郵便局・ゆうちょ銀行で58名がストライキ決起

24春闘要求に対する物価高騰に見合わない超低額ベア・非正規ベアゼロ回答に抗議し、全国17の郵便局、ゆうちょ銀行3職場で3月15日、非正規社員22名を含む58名がストライキに突入しました。

昼に東京・丸の内にある郵政本社前で行われたストライキ突入集会には90人が参加。日巻委員長は「5回交渉を行ったが、回答は私たちの要求とかけ離れており、生活改善にはならない。非正規社員に対しては、まったくのゼロ回答。会社は黒字で6兆円を超える内部留保があり、すべての社員の賃上げを行うべきだ」と訴えました。

ストライキに入った組合員からは、「物価高騰に見合う賃上げ、均等待遇の実現、人員不足を解消させたい。安心して、希望をもって働ける職場にしていきたい」と決意が語られました。

生協労連 ストライキ配置し上積み迫る

統一回答指定日翌日の3月14日には、全国の職場でストライキやアピール行動、地域宣伝、ストライキ激励など多彩な行動にとりくみました。

生協労組おかやまでは、昨年並みのベア回答に対して約80人の指名ストライキを決行。岡山駅前や3つの店舗前での「ストライキ決行中」



のアピール行動を展開しました。

京都生協労組では時限ストを実施。ならコープ労組は指名ストで奈労連と春闘統一行動を展開しました。おおさかパルコープ労組もスト決起で回答上積みを進めています。

コープとちぎ労組では、福祉保育労の仲間と一緒に統一行動を実施し、宇都宮城址公園前で全国のストライキに連帯するスタンディング宣伝を行いました。

わかやま市民生協労組は、地域労連の和歌山駅前早朝宣伝や決起集会に参加し、昼休みには3カ所で職場内決起集会を開催しました。昼休み集会では、春闘バッジをつけたり、決意表明を行うなど相互激励して春闘をたたかい抜く団結を深めました。

大阪春闘共闘・大阪労連 職場・地域で「3・14 大阪総行動」を展開



3・14 全国統一行動に結集する「3・14 大阪総行動」として、なんば・淀屋橋の2カ所での早朝宣伝を皮切りに宣伝カーの運行、ランチタイムデモ(120人)、春闘勝利総決起集会&デモ行進(400人)など、終日の行動を展開しました。

また、この日は、民間単産のストライキ行動をはじめ、各職場・地域での宣伝・集会、要請や懇談活動、抗議行動などが

とりくまれ、大阪全体でのべ3,000人以上が行動参加しました。

早朝宣伝では、「頑張ってや」と声を掛けられることが複数あり、労働組合への期待を感じました。春闘勝利総決起集会&デモ行進の参加者は、昨年より100人以上増え、単産・地域から集まった仲間とともに、最後まで粘り強く春闘をたたかっていく意思統一の場となりました。

地区協・地域労連では、朝・夕宣伝12カ所、宣伝カー運行4組織、ストライキ組織への支援、未加盟組合訪問、集会などがとりくまれ、約150人が参加しました。単産と共同した宣伝行動など地域から賃金引き上げの声を広げる宣伝が積極的にとりくまれ、参加者も大きく増えています。

国民春闘兵庫県共闘・兵庫労連 多くの仲間が行動に立ち上がる！

国民春闘共闘の全国統一行動日の14日、兵庫県内でも多くの仲間が行動に立ち上がりました。県国公の仲間は出勤時間に合わせて神戸市内の合同庁舎前で宣伝を行いました。

福祉保育労は「福祉職員賃上げ・増員アクション」として、早朝の県庁前宣伝からはじまり、神戸駅前でもアピール行動を展開。各職場では集会・懇親会なども開催しました。JMITUでは2支部がストライキに決起しました。

県春闘共闘・兵庫労連は、神戸・三宮で春闘アピール行動、西播労連は夕方から姫路駅前街頭宣伝を実施。宝塚労連では翌15日の早朝に宝塚駅前宣伝を行いました。

回答促進強化旬間 4月1日～13日